

子どもも大人も楽しめる 夏休みお出掛け情報



6月16日生まれのホルスタイン種・ローラも待ってるよ

牛や馬と触れ合おう

動物たちと過ごす 牧場の夏の日

夏休み期間中、もももらんど油山牧場では「牧場に来るね!! サマーフェスタ2007」を開催します。中でもお薦めはフェスタ開催中の月曜と金曜日(7月23、27日を除く)に実施する「牧場一日体験ツアー」です。小学生4〜6年生を対象に酪農体験やバター作りなどを行います。定員は1日10人で費用(保険料、材料費含む)は1000円です。前日までに電話で予約してください。

酪農体験では、牛の餌やりや馬のブラッシング、子牛のミルクやり、乳搾りなど、動物たちと触れ合える時間もたっぷりです。1時間ほどの講義では牛の一生と命の大切さについて学ぶほか、牛乳に対する知識を身に付けます。獣医でもある油山牧場の梶原一人管理課長(57)は、「動物と触れ合うことの少ない今の子どもたちに牧場の仕事を知ってほしい」と話しています。

直行無料連絡バス

(夏休みの月・火・木・金曜日だけ運行) 西鉄大橋駅(東口) 発 8:20、10:10、12:00、14:15

油山自然観察の森

夜の森の静けさには 冒険のにおいがする

油山自然観察の森では、街の明るさから抜け出し、森の静けさや暗闇、生き物の様子などを楽しみながら観察する「親子森のナイトハイキング」を実施します。子どもたちだけでも行けるように、夏休みの月・火・木・金曜日には西鉄大橋駅東口から、牧場直行(往復)の無料連絡バス(右表)を運行します。詳しくはお問い合わせください。動物たちと過ごす一日は、きっと夏休みのいい思い出になることでしょう。

【申込み・問合せ先】 もももらんど油山牧場 (☎865・7020) 865・7040



牧場では乗馬体験(有料)もできる

※開園時間は午前9時〜午後5時。休園日は毎週水曜。入場料は無料ですが、自動車の駐車料金(普通車300円)が必要。用は100円です。申込みは、往復はがきに行事名、開催日、氏名・年齢・住所・電話番号を記入して油山自然観察の森へ(7月28日必着)。

自然観察の森は、市民に自然環境の中で昆虫、野鳥などの小動物や植物と触れ合い、楽しみながら自然環境の仕組みやあり方を学ぶために自然解説指導員によるさまざまな自然観察会を実施しています。

【申込み・問合せ先】 油山自然観察の森(〒811-1355南区大字松原855-1) ☎871・2112 ☎801・8661

参加料は無料ですが、申込みが必要です。8月2日までに、はがき(〒810-8620住所不要、ファックス、メールに行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入して環境啓発課へお申し込みください。



日陰で暑さをしのぐヒツジ

ミルクを飲むジャージー種・バンビ



読者プレゼント

もももらんど油山牧場オリジナルで本物の羊毛を使って作る「羊のマスクット」とジグソーパズルになったコースターのセット(写真)を10人にプレゼントします。

【応募方法】 はがきに住所、氏名、年齢、市政だよりの感想を書いて、7月31日(必着)までに市役所広報課プレゼント係(〒810-8620住所不要)へ。応募多数の場合は抽選の上、当選者には直接プレゼントを発送します。

まもるーむ福岡・サイエンススクール まもるーむ福岡が楽しくなる



ヤフードームの東隣にある「まもるーむ福岡」

「福岡打ち水大作戦」のイベントが7月21日〜8月10日で行われます。勉強するだけでなく、温暖化防止に役立つ活動に参加して実践しましょう。打ち水は、風呂の残り湯などを使って砂ほこりを防ぎ、温度を下げる日本の伝統的文化です。市民の皆さんも自宅でもやってみましょう。

わくわくする実験で エコを科学する

福岡ヤフードームの東隣に「まもるーむ福岡」があります。この保健環境学習室で開かれるサイエンススクールを紹介します。開催日は8月18日(土)午前10時から正午まで。「打ち水と緑化で気温を下げよう」、「マイナス200℃の世界を体験しよう」という内容で、ともに科学実験を通して楽しく環境について学ぶことができます。

参加料は無料ですが、申込みが必要です。8月2日までに、はがき(〒810-8620住所不要、ファックス、メールに行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入して環境啓発課へお申し込みください。

美術館で楽しむ絵本の世界

8月2日(木)19日(日)、福岡アジア美術館(博多区下川端町)では、夢いっはいの絵本の世界が味わえる「おいでよ! 絵本ミュージアム」に併せ、「福音館書店「こどものとも」絵本の世界展」を開催します。803冊の絵本の表紙を展示で紹介するほか、絵本の原画や昔話、動物、乗物などのテーマ別のパネル展示を行います。

世代を超えて親しまれている野ねずみの「へり」とぐ。 【問合せ先】 福岡アジア美術館(☎263・1100) ☎2666・1105 メール faam-kanri.BES@city.fukuoka.jp

8月のサイエンススクールで講師を務める九州大学名誉教授の柳塚さん(66)